



下田市の財政事情を公表します

市民の皆さんに市の財政状況をお知らせするため、毎年6月と12月に財政事情の公表をしています。
これは、皆さんの税金や、国・県からの交付金等がどのように使われているかを示すものです。

平成24年度 決算について

平成24年度は、歳入決算が約98億円、歳出決算は約93億円となり、繰越財源を除いた実質収支は約4億円となりましたが、実質収支から前年度繰越金を差し引き、財政調整基金の積立・取崩を加味した実質単年度収支では約1千万円の赤字となりました。

一般会計

龍宮窟の入口アーケード、歩道整備を行い、賑わいを創出するため、緊急雇用制度を活用し伝統芸能継承者育成事業を委託し、下田温泉芸妓の育成に努めました。
認定こども園建設事業
用地造成設計・実施設計を行い、用地の購入及び造成工事に着手しました。

平成24年度の主要事業

○防災対策
海拔表示図を作成し配布、市内に海拔表示看板を132箇所設置、避難地（下田幼稚園）の防災対策事業の設計を行い、自主防災会が実施する避難施設整備事業に補助金を交付しました。
○観光施策
ジオサイト整備工事として龍宮窟の入口アーケード、歩道整備を行い、賑わいを創出するため、緊急雇用制度を活用し伝統芸能継承者育成事業を委託し、下田温泉芸妓の育成に努めました。

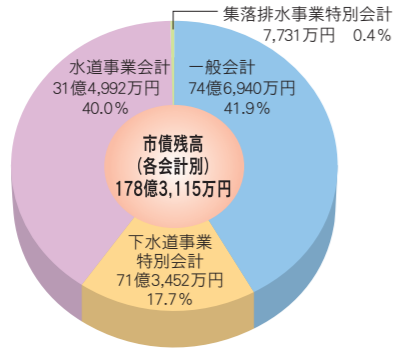
入湯税充当事業区分	事業費	入湯税充当額	充当割合
環境衛生施設	7,211万6千円	2,608万7千円	36.6%
温泉施設	12万6千円	4万6千円	36.6%
消防施設	4,415万6千円	1,618万円	36.6%
観光振興 ※観光施設整備含む	9,546万4千円	3,359万3千円	36.6%
入湯税充当事業計	2億1,186万2千円	7,590万6千円	36.6%

※事業費から特定財源を除いた金額に充当しています。

都市計画税充当事業区分		事業費	都市計画税充当額	充当割合
都市計画事業	都市計画事業	48万1千円	48万1千円	100.0%
	街路事業	1,674万円	174万円	100.0%
	公園事業	2,245万2千円	265万2千円	100.0%
	下水道事業（線出金）	1億6,430万円	4,478万8千円	27.3%
その他	都市計画事業地方債償還額	4億6,458万7千円	1億2,664万7千円	27.3%
都市計画税充当事業計		6億6,856万円	1億7,630万8千円	27.8%

※事業費から特定財源を除いた金額に充当しています。

○市債を市民一人に換算
一人あたり73万5,912円
※前年に比べ、1万8,223円減少しました。



下田市は、平成17年度には約23.6億円の市債がありましたが、平成24年度末の市債残高は約17.8億円となり、市全体の借金は毎年減少しています。

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	226万円	225万円	140万円
下田駅前広場整備事業特別会計	838万円	839万円	640万円
公共用地取得特別会計	302万円	301万円	301万円
国民健康保険事業特別会計	37億3,623万円	38億8,150万円	36億1,360万円
介護保険特別会計	22億1,339万円	22億0,790万円	21億6,136万円
後期高齢者医療特別会計	3億2,104万円	3億1,185万円	2億9,953万円
集落排水事業特別会計	1,583万円	1,576万円	1,515万円
下水道事業特別会計	12億0,442万円	12億0,978万円	11億7,721万円

収益的収支			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	6億8,290万円	支出合計	6億1,776万円
営業収益	6億7,844万円	営業費用	4億9,948万円
営業外収益	446万円	営業外費用	1億1,340万円
特別利益	0円	特別損失	488万円

平成24年度下田市下水道事業会計は、6,514万円の黒字となりました。

資本的収支			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	1億9,469万円	支出合計	4億8,617万円
企業債	1億8,970万円	建設改良費	2億9,037万円
出資金	0円	企業債償還金	1億9,580万円
負担金・その他	499万円	その他	0円

収入が不足する2億9,148万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,343万円、当年度損益勘定留保資金2億3,480万円、減債積立金4,325万円で補てんしました。

入湯税、都市計画税の用途

市税のうち、目的税である都市計画税、入湯税の用途についてお知らせします。

○都市計画税
都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用に充てるための税です。平成24年度は主に街路や公園、下水道の整備、これらの事業を行うために借りた市債の償還に充てられています。

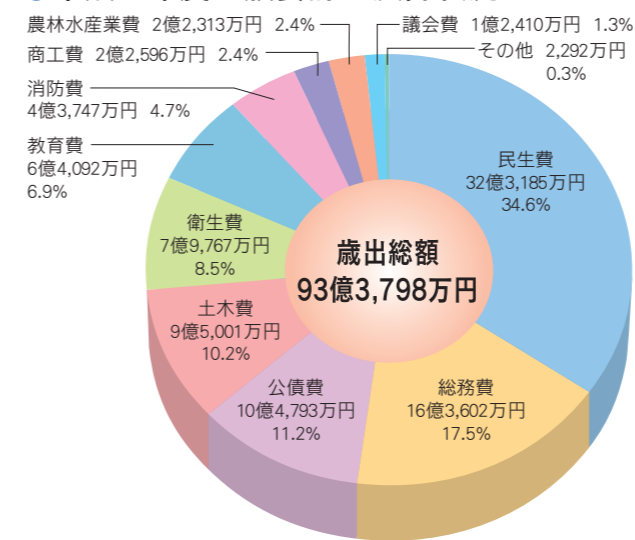
市債の状況

一般会計における平成24年度の市債借入額は、5億9,030万円で、主に臨時財政対策債、認定こども園建設事業、須崎・白浜漁港水産基盤整備事業、敷根公園改修事業、上河内住宅改修事業などに借り入れ、前年度に比べて9.2%の増となっています。

特別会計

水道事業会計

平成24年度一般会計の決算状況



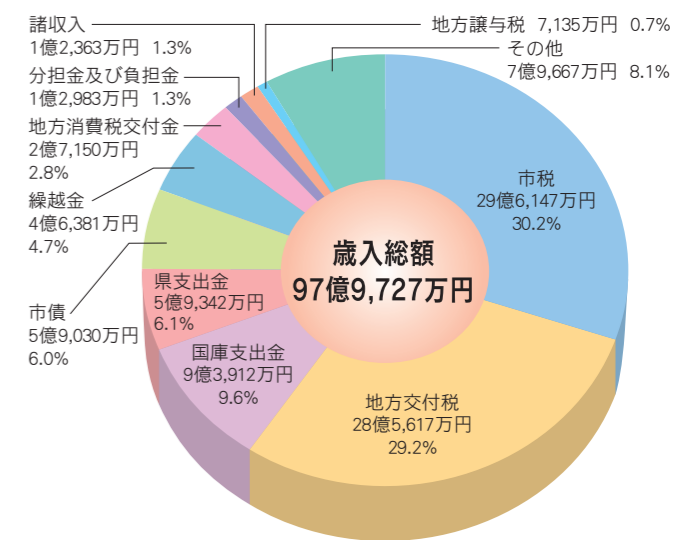
人口と世帯数・市有財産の状況

人口と世帯数		市有財産	
人口	24,230人 (男 11,663人) (女 12,567人)	土地	3,909,561㎡
世帯	11,400世帯	建物	87,856㎡
		有価証券	220万円
		出資による権利	8億6,238万円
		基金	14億4,645万円

【平成25年3月31日現在】

市税の負担状況

市税項目	1人あたり	1世帯あたり
市民税	4万3,038円	9万1,476円
固定資産税	5万8,380円	12万4,083円
軽自動車税	2,206円	4,688円
市たばこ税	8,189円	1万7,406円
入湯税	3,133円	6,658円
都市計画税等	7,277円	1万5,467円
合計	12万2,223円	25万9,778円



平成24年度市税収入の内訳

